

ANIMAL NEWS

発行日/平成21年2月

特定非営利活動法人 (NPO 法人) 日本動物衛生看護師協会 Japan Animal Health Technicians Association
事務局 〒150-0046 東京都渋谷区松涛 2-7-10-901 TEL&FAX: 03-5454-2531 E-mail: info@jahta.or.jp

ごあいさつ

協会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のことと存じます。

今、動物衛生看護師を取り巻く環境が変化しています。平成18年2月に日本獣医師会三学会年次大会(つくば)で、特別企画「獣医療と動物看護師」シンポジウムが開催され、動物看護職認定団体が初めて一堂に集結し討論をいたしました。

その後、平成18年12月には社団法人日本獣医師会・小動物臨床部会個別委員会の中に「動物診療補助専門職検討委員会」が発足し、私も委員の一人に就任し、動物看護職の早急な団体設立と統一資格制度化に向けて討議を行ってまいりました。

その結果、平成20年2月10日に日本獣医師会学会年次大会(香川)にて、動物看護職の社会的認知や資格制度を含めた職域環境の整備を目標とした『動物看護職全国協会(仮称)設立準備会』が発足。本協会からは井上留美さん(準備会幹事)と青木道代さんが準備会会員に選ばれました。そして平成21年1月24日には日本獣医師会学会年次大会(岩手)にて動物看護職全国協会(仮称)設立準備会の解散と同時に、日本動物看護職協会発起人会が設立されました。

動物衛生看護師が主体となって、日本の動物看護職の世界に新しい風を吹き込むには、資格を取得された皆様のご支援やご協力が必要です。2月14日(土)に開催されるJCVIM(日本獣医内科学アカデミー)/JSVCP(日本獣医臨床病理学会)2009には本協会も参画し、動物看護職プログラムやシンポジウムに参加いたします。動物看護職プログラムでは、ヤマザキ動物看護短期大学の本田三緒子準教授が動物看護とリハビリテーションについて講演されます。この機会に、日本の動物衛生看護師について一緒に考えてみませんか。

特定非営利活動法人 日本動物衛生看護師協会
会長 山崎 薫

懐かしい顔に会える! 動物看護やグルーミングに関する最新情報が手に入る!

ライセンス会員専用サイト

2009年3月7日
いよいよOPEN!

今年3月7日、ライセンスを取得された会員(ライセンス会員)の皆様のためだけの特別なサイトを OPEN いたします! ぜひ、下記の要領でご登録をお願いします。お知り合いの会員の方にも、ぜひお知らせください。発展している認定校の様子や、活躍している会員、昔教えてくださった先生方の情報、動物に関するイベント情報、会員限定の求人情報、新商品情報を提供致します。また、今後は住所変更やご結婚後の名前変更がホームページ上で可能になります。内容の濃いサイトとなっていますので、お楽しみに! 皆様からの求人情報やお勤め先の広告も無料で掲載できますので、ご活用ください!

【登録方法】

- ① パソコンのメールアドレスを教えてください。
ホームページ(<http://jahta.or.jp>)の「お問合せ」から、または info@jahta.or.jp 宛に氏名、ご住所、ライセンス取得年、パソコンのメールアドレスをお送りください。
↓
- ② お教えいただいたメールアドレスに協会から専用のIDとパスワードをお教えします。
↓
- ③ JAHTAホームページのトップページから「会員専用サイト」へ入り、発行されたIDとパスワードでログインします。
↓
- ④ 登録情報を確認、入力すれば登録完了!!

【情報・広告募集中】

- ・お勤め先の求人情報
- ・動物関連新製品紹介
- ・新規 OPEN 店案内
- ・会員の皆様の近況
- ・同窓会情報 などなど

無料で掲載できます

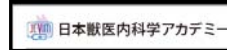
掲載ご希望の方は、協会のホームページの「お問合せ」から、または info@jahta.or.jp にご連絡ください。事務局より掲載方法をお知らせするメールをお送りいたします。

経験者がほしい!
同窓会がしたい!
新製品を知らせたい!
長年のお知らせ!
また動物の仕事がしたい!

日本獣医内科学アカデミー/日本獣医臨床病理学会 2009 年大会 参加 2009 年 2 月 13 (金)、14 (土)、15 (日) 京王プラザホテル/工学院大学

今年は、動物看護職全国協会(仮称)が設立され、動物衛生看護師を取り巻く環境は、今後さらに変化していきそうです。そこで、本協会も JCVIM/JSVCP 2009 に参画し、動物看護職プログラムに参加いたします。看護職セミナーでは、ヤマザキ動物看護短期大学の本田三緒子准教授が「動物看護とリハビリテーション」について講演なさいます。そして、動物看護職シンポジウムには、本協会の井上留美副会長が参加し「社会における動物看護師の存在」についてディスカッションを行います。動物看護職の地位確立のために、全国の動物衛生看護師の中心となって活動されていますので、皆様、ぜひご参加いただき、一緒に動物衛生看護師の職域について考えましょう。会場でお待ちしています。

【JAHTA 参加プログラム詳細】



日 程	平成 21 年 2 月 14 日 (土)
場 所	京王プラザホテル 第 4 会場 4F 花 A
タイムテーブル	http://www.jcvim-jsvcp.org/timetable_0214.html
内容詳細	http://www.jcvim-jsvcp.org/program_d4.html
共 催	JCVIM/JSVCP/日本動物看護学会/日本小動物獣医師会/全日本獣医師協同組合/日本動物衛生看護師協会/(社)日本動物病院福祉協会 (JAHA)

【看護職セミナー】

時 間	13:15~15:00 (45 分×2 コマ)
演題名	動物看護とリハビリテーション
講演者	ヤマザキ動物看護短期大学 准教授 本田三緒子

〈動物看護職シンポジウム〉

時 間	15:45-18:30 (45 分×3 コマ)
演題名	第 1 部 社会における動物看護師の存在 第 2 部 動物看護職全国協会(仮称)設立に向けて(現状と今後)
講演者	遊座 晶子 第 1 部司会 安齋 智美 ダクダリ動物病院広尾セントラル病院 石橋 妙子 大阪ペイ動物看護専門学校 井上 留美 ヤマザキ動物専門学校 小嶋 佳彦 小島動物病院アニマルウェルネスセンター 小林美和子 JAHA 認定パートナー 櫻井富士朗 帝京科学大学 西谷 孝子 西谷獣医科病院 細井戸大成 第 2 部司会

【参加費】

	事前登録	当日登録
会員	15,000 円	23,000 円
非会員	18,000 円	26,000 円
1 日参加者 (会員・非会員)	10,000 円	15,000 円
学生	6,000 円	8,000 円
VT・ペット栄養管理士	6,000 円	8,000 円

【お申込み方法】

HP をご確認後、事務局に直接お問合せください。

事務局および問い合わせ先：

日本獣医内科学アカデミー

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院 農学生命科学研究科 獣医内科学教室内

日本獣医臨床病理学会 2009 年大会事務局

〒101-8449 東京都千代田区神田錦町 3-24 住友商事神保町ビル

株式会社ICSコンベンションデザイン内

TEL : 03-3219-3543 FAX : 03-3292-1811

メールアドレス : jcvim-jsvcp@ics-inc.co.jp

第12回JAHTA国際セミナー報告



8月30日(土)、31日(日)に第12回JAHTA国際セミナー「動物のリハビリテーションと理学療法」がヤマザキ動物専門学校(東京・渋谷区)にて開催されました。

2006年にも同内容で行われたセミナーのリクエストが多かったため、今年もオーストラリア シドニーの動物理学療法施設でご活躍中の動物理学療法士ヘレン・ニコルソン先生をお招きし、講義とリハビリテーション設備『Underwater Treadmill』等を使用した実習を行いました。

全国各地から多くの獣医師、現役の動物衛生看護師、協会の方が参加され、会場は満席となりました。2007年に日本動物リハビリテーション研究会が設立される等、日本でも動物のリハビリテーションへの関心は高まっています。

実際に動物病院でリハビリをされている獣医師の先生、動物衛生看護師の方から、具体的な質問が出たり、先生の1つ1つの実習にほとんどの参加者がカメラを構えたりするなど、会場からは熱意が伝わってきました。現在、参加者アンケートを集計し、今後のセミナーに向けて皆様の声を取り入れてまいります。



平成20年度 ライセンス筆記試験終了報告

平成21年1月18日(日)ヤマザキ動物看護短期大学とヤマザキ動物専門学校にて平成20年度ライセンス筆記試験が行われました。今年は昨年よりも受験者数が増加し、3月には多くのライセンス取得者が誕生する見込みです。

【今後の試験日程】

面接試験：専門学校 平成21年2月16日(月)～20日(金) 合格発表：専門学校 平成21年2月28日(土)
：短期大学 平成21年2月26日(木)、27日(金) ；短期大学 平成21年3月12日(木)

2008 動物感謝デー in Japan World Veterinary Day 参加報告

社団法人日本獣医師会が主催する『2008 動物感謝デー in Japan World Veterinary Day』が、10月4日(土)東京・駒沢オリンピック公園で開催されました。さまざまなステージショーや、出展ブース、動物ふれあいコーナーなどたくさんのプログラムがあり、本協会もブース協賛という形で参加いたしました。

当日は秋晴れの暖かい一日で、たくさんの方々がワンちゃんを連れて来場され、獣医師の仕事や動物愛護への理解を深められたようです。JAHTAのブースでは、ワンちゃんにリボンを付けてあげたり、ワンちゃんが食べていいものといけなもののクイズを出したりなど、立ち寄られた方々に楽しんでいただけたのではないのでしょうか。あの有名なソフトバンク犬”お父さん”のカイ君も来場し、皆さんの人気を集めていました。



第3回ヤマザキ動物愛護シンポジウム後援

平成20年10月12日(ヤマザキ動物専門学校)、13日(ヤマザキ動物看護短期大学)に第3回ヤマザキ動物愛護シンポジウムが開催され、地域の小中学生や将来、動物関係の仕事に就きたいと思っている高校生、動物福祉に興味のある方々等、300人を超える参加者が集まりました。

一日目、基調講演では、(財)日本動物愛護協会 理事長 中川志郎先生が、「長生きになった動物」というタイトルで、ヒトと動物が支えあって生きるいたわりの気持ちの大切さや共に生きて行くための動物介護・福祉についてお話されました。その後、本協会の山崎 薫会長はじめ、理事や会員の先生方を交え「ヒトと動物が共に生きるためのルール」というタイトルでパネルディスカッションが行われ、家族の一員として動物を迎え入れるための責任感や、生命の尊さについて、それぞれの立場から意見が出されました。

また、アニマルアシステッドセラピー(動物が介在する社会福祉)・ヒヤリングドッグ(聴導犬)などのデモンストレーションには小学生が参加し、日頃あまり接することない働くイヌたちを子どもたちは興味をもって見ていました。

二日目の基調講演は、山崎会長が「動物がヒトを助けた話」を講演。八王子のヤマザキ動物看護短期大学には、前日を越す参加者が集い、大盛況のうちにシンポジウムを終わりました。



日本動物看護職協会の設立について

近年、動物医療に対する社会の要請は、高度化・多様化し、その中で動物衛生看護師の存在は必要不可欠となってきています。このような環境の変化の中で、動物衛生看護師の専門領域は何なのか、それに伴う資格制度や社会的認知について、考える時代を迎えました。

そこで、『動物看護者は、専門職組織を通じて、動物看護の質を高めるための制度の確立に参画し、よりよい社会づくりに貢献する』という倫理的信念に基づき、動物衛生看護師による全国組織の職能団体が設立されます。本協会の山崎会長、井上副会長も発起人となり、2009年1月24日に開催された日本獣医師会 学会年次大会(岩手)の発起人会総会には、井上副会長と青木道代会員が参加してまいりました。

協会設立までの経緯と、今後の活動予定をお知らせいたします。

【設立経緯と今後の活動予定】

2006年 4月	日本動物獣医師会 小動物臨床部会小動物委員会 個別委員会 動物診療補助専門職検討委員会を組織
2008年 2月	日本獣医師会 学会年次大会(香川) 動物看護職全国協会(仮称)設立準備会 発足
2008年 10月	2008 動物感謝デーinJAPAN(東京駒沢公園にて)参加
2008年 11月	各関係団体との意見交換会開催
2008年 12月	各関係団体との意見交換会開催
2009年 1月	事務所開設 日本獣医師会 学会年次大会(岩手)にて 日本動物看護職協会発起人会総会 開催 日本動物看護職協会準備会 解散式
2009年 4月	日本動物看護職協会の設立・運営開始
2009年 5月	日本動物看護職協会設立総会開催



【日本動物看護職協会設立発起人会】

<代表> 森 裕司(東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)

<副代表> 太田光明(麻布大学獣医学部 教授)

西谷孝子(日本動物看護学会副理事長、西谷獣医科病院)

井上留美(NPO 法人日本動物衛生看護師協会 理事・副会長、ヤマザキ動物専門学校 副校長)

横田淳子(横田動物病院)

2009年1月末現在 発起人数約320名

【事務所】

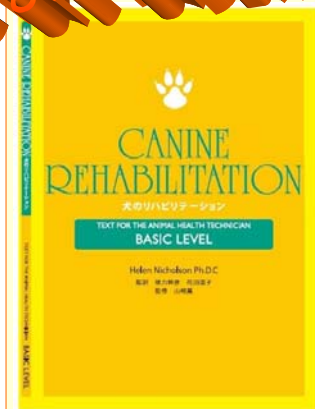
日本動物看護職協会設立準備会(2009年1月より開設)

〒101-0047 千代田区内神田 3-19-8 櫻井ビルディング 7階

電話 03-3254-3662 FAX 03-3254-3663 E-mail : javt@javn.jp



書籍「犬のリハビリテーション」



CANINE REHABILITATION

TEXT FOR THE ANIMAL HEALTH TECHNICIAN

BASIC LEVEL

著者：Helen Nicholson, Ph.D.C

監訳：徳力幹彦

花田道子

監修：山崎 薫

皆様からお問合せが多かった待望の書籍『犬のリハビリテーション』がいよいよ今春発売されます！著者はなんと、本協会国際セミナーにて「動物のリハビリテーション」の講演をされたオーストラリアの動物理学療法士ヘレン・ニコルソン先生です。動物衛生看護師に必要なリハビリの基礎知識満載。実践に役立つよう、写真やイラストが多く使われています。詳細は協会ホームページで発表します。お楽しみに！